

国宝高松塚古墳壁画修理作業室の公開（第14回）及び
特別展「（仮）キトラ古墳と天の科学」について

1. 国宝高松塚古墳壁画修理作業室の公開（第14回）

【概要】

平成20年度から毎年度実施している公開事業。修理作業室の雰囲気や壁画修理の進捗等を紹介する。今回は星宿が描かれた天井石等を見学通路側に配置する予定。

※公開中は修理作業を行わない。

【実施時期】

平成27年10月31日（土）～11月8日（日）

【主催】

文化庁, 奈良文化財研究所, 東京文化財研究所, 国土交通省近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所, 奈良県, 奈良県教育委員会, 明日香村

【場所】

国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設（奈良県高市郡明日香村 国営飛鳥歴史公園内）

【応募方法・期間】

未定（8月頃に文化庁ホームページ等で公表予定）

2. 特別展「キトラ古墳と天の科学」（仮）

【概要】

キトラ古墳の天文図を中心に、飛鳥時代の天文学、暦学等の「天の科学」について、考古資料を主として紹介する。飛鳥資料館の平成27年度秋期特別展として実施する飛鳥資料館開館40周年記念展覧会。

※キトラ古墳壁画（実物）の展示は行わない。

【実施時期】

平成27年10月9日（金）～11月29日（日）

【主催】

文化庁, 奈良文化財研究所

【場所】

奈良文化財研究所飛鳥資料館（奈良県高市郡明日香村）